

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2025年 7月17日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	補機冷却海水系・原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器貝殻除去装置出口配管空気抜き弁において、点検終了後の系統水張り時に、シート部より水の漏えい(約1秒に3滴・非放射性)が認められたため、当該弁を交換。 なお、弁交換までの間、当該弁下流側に閉止板取付にて止水をおこない漏えいは停止。 当該系統機能に影響はない。	GⅢ	7月14日
2	2号機	補機冷却海水系・原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器出口空気抜き弁において、点検終了後の系統水張り時に、シート部より水の漏えい(約1秒に3滴・非放射性)が認められたため、当該弁を交換。 なお、弁交換までの間、当該弁下流側に閉止板取付にて止水をおこない漏えいは停止。 当該系統機能に影響はない。	GⅢ	7月14日
3	2号機	換気空調系タービン建屋給気ファン出口風量指示調節計において、空調停止時に指示不良(本来、停止時は風量指示値がゼロとなる箇所指示値が残っている)が認められたため、当該風量指示調節計を点検・修理。 なお、換気空調系運転時においては、建屋風量調整は健全であるため当該系統に問題はない。	GⅢ	7月16日
4	2号機	換気空調系廃棄物処理区域給気ファン出口風量指示調節計において、空調停止時に指示不良(本来、停止時は風量指示値がゼロとなる箇所指示値が残っている)が認められたため、当該風量指示調節計を点検・修理。 なお、換気空調系運転時においては、建屋風量調整は健全であるため当該系統に問題はない。	GⅢ	7月16日
5	4号機	循環水ポンプ出口弁ピット雨水排水ポンプ(No.1)において、汲み上げ不良(排水先である側溝に水が排出されていない)が認められたため、当該ポンプを点検・修理。 なお、ポンプ(No.1)からポンプ(No.2)へ切替し排水可能であることから、系統機能に影響はない。	GⅢ	7月12日
6	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物固化系窒素製造装置空気圧縮機(B)冷却水入口電磁弁において、動作不良(本来、停止中は全閉となる箇所全閉せず)により水(非放射性)の漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該下流側排水弁(3箇所)を「全閉」とし、漏えいは停止。 また、同系の窒素製造装置空気圧縮機(A)が運転可能であるため、系統機能に影響はない。	GⅢ	7月16日